

2024年度東京大学農学国際交流事業による「学部学生海外実習等補助費」 募集要項

本事業は、東京大学農学部創立140周年記念事業の一環として、教職員、卒業生、企業等からご寄付頂いた基金（※1）により運営されている。将来の農学を担う学部学生に対し、海外渡航に係る経費を補助することにより、国際交流及び研究活動の更なる発展を目的としている。

本補助費の支援を受けた海外実習等について、上記140周年記念事業ウェブサイト等への報告書掲載や、成果発表への参加などについて、積極的に協力する学生を歓迎する。

1. 補助の対象となる要件

- (1) 授業科目としての海外実習等（卒業論文のための海外渡航を含む）、または、専修が企画もしくは認定する海外プログラムへの参加。
*個人で契約した語学プログラム等は対象外
- (2) 上記140周年記念事業ウェブサイト等や、同事業パンフレットなどに、本補助を受けて渡航した成果（下記6の報告書）が掲載される事に同意すること。
- (3) 2024年4月1日以降に出発し、原則、2025年3月31日までに帰国すること。
- (4) 本学及び本学以外から出張命令を受けての渡航の場合、申請不可
- (5) 前年度に本事業による支援を受けていないこと。

2. 補助の対象者

農学部に在籍する学部学生

*ただし、農学部獣医学専修5・6年次の学生は除く（農学国際交流事業による「大学院学生海外研修・国際会議発表補助費」に申請可）。

3. 申請手続き及び提出時期

各専修の補助の対象となる要件を満たす対象者について2024年6月3日（月）までに「農学国際交流事業2024年度学部学生海外実習等補助費申請書」と添付書類（活動の内容、日程等が確認できる資料）を専攻支援チームに提出。

*年に1回の募集のため、後期に予定している場合でも期限内に申請すること。

*同一年度内の申請可能件数は、1人につき1件のみとする。

4. 補助金額

年間80万円の予算内で学生1名につき3万円を補助する。

5. 選考方法及び採否の通知等

選考は学部教育会議にて行ない、採否結果は2024年7月中旬頃に通知する。

*授業科目としての渡航を優先的に補助する。

6. 報告書の提出

採択された学生は、既に渡航が終了している者は速やかに、これから渡航する者は帰国後1ヶ月以内に「農学国際交流事業2024年度学部学生海外実習等に関する報告書」を教務課専攻支援チームに提出すること。ただし、帰国が2・3月の場合はこれに拠らず帰国後速やかに提出すること。報告書の提出が確認できた後、補助費を支給する。

7. その他

- (1) 受給者は、海外渡航に先立ち、「[海外旅行届](#)」を提出し、海外旅行保険に加入すること。
また、海外旅行保険の内容については、旅程変更等に係る補償などよく確認すること。
- (2) OSSMAへの加入は、平成29年4月より任意となった。適用範囲の詳細は、農学生命科学研究科HPを参照すること。(※2)
- (3) 海外渡航にあたっては、[海外安全講習](#)をオンライン受講すること。また、OSSMA加入の有無にかかわらず、海外渡航危機管理ガイドブックを確認し、必要な対応を行うこと。
外務省が発表する公式情報も必ず確認すること。

関連リンク

- ・ [外務省 海外安全ホームページ](#)
- ・ [厚生労働省 FORTH ホームページ](#)
- ・ [全国大学保健管理協会 海外留学健康の手引き](#)
- ・ [東京大学 Go Global](#)
- ・ [海外渡航危機管理ガイドブック](#)
- ・ [IMAS \(受入留学生向けサービス\)](#)
- ・ [海外安全講習](#)

申請書 (Word)

・ 添付書類の例

実習：日程表、実習の内容が確認できる資料

その他：渡航の目的や期間が確認できる資料（プレゼン資料や写真、日程表等）

確認できる資料の添付がない場合は、申請を受け付けない。

※1：基金への大口寄付者

アサヒグループホールディングス株式会社／朝日工業株式会社／キッコーマン株式会社／キューピー株式会社／麒麟ビール株式会社／株式会社ぐるなび／サントリーホールディングス株式会社／すてきなグループ株式会社／日本製紙株式会社／農林中央金庫／株式会社 丸菱バイオエンジニアリング／ヤンマー株式会社／株式会社ロッテ

※2：OSSMAについて

農学生命科学研究科HP ホーム > 在学生の方へ > 【重要】海外実地研究並びに留学プログラム期間中の留学保険等の加入について（農学系）◎内容は随時更新されますので注意してください。

<2023年9月時点の案内:>

<https://drive.google.com/file/d/1-FTe5-CwBASSu6r5uDU08QwBGRD4ntXj/view> >

抜粋:「海外実地研究並びに留学プログラム期間中の留学保険等の加入について」

農学系では、学生教育研究災害傷害保険（以下「学研災」）の加入者を対象として、下記に定める海外実地研究や留学プログラム等のいずれかに参加をされる場合において、留学先で安心して実りある留学生活を送ることができるよう、危機管理体制の一貫として「公益財団法人日本国際教育支援協会」の「学研災付帯海外留学保険（以下「付帯海学」）」制度への加入を**必須**としておりますので、忘れずに手続きを実施するようお願いいたします。従来どおり「留学」や「海外渡航」等に伴う事務手続き（「留学許可願」等）も別途必要になります。

「付帯海学」の適用となる「留学」等について

1. 正課教育の中での海外実地研究

海外において実習や研究・調査等（航海調査・航海実習等も含む）を行う、学部や大学院等の授業科目（シラバス等参照）については、適用の対象となります。

2. 農学系において実施する留学プログラム

以下①～③のいずれかに該当する「留学プログラム」については、適用の対象となります。

① 国際交流協定（部局間協定等）に基づく留学プログラム

本学農学生命科学研究科との国際交流協定（部局間協定等）に基づく留学（国際学術協定一覧等参照）。

② 「国際交流促進プログラム」の「大学院学生の留学支援プログラム」による留学

③ 農学生命科学研究科を通じて公募・選考・推薦が行われる留学プログラム

3. その他の留学、学会参加等

指導教員の許可を得て行なう留学、海外での研究活動、学会参加等。

●OSSMA(任意加入):

平成29年度より「日本エマージェンシーアシスタンス(株)」の海外渡航者向けの危機管理サービスである「Overseas Student Safety Management Assistance(以下「OSSMA」)」制度への加入については任意となりました。

原則、渡航日の1ヶ月前まで(年末年始等はより早め)に、対象学生が以下の申込みフォームより申込みのうえ、期限内に加入費用の支払い(費用は自己負担)を済ませてください。

詳細は以下を参照してください。

- ・OSSMA 学生向けウェブサイト([日本語](#)・[英語](#))

●<参考>[学研災付帯海外留学保険\(略称「付帯海学」\)](#)